

さくら通信：桜守ボランティア実践研修会 3回目

向山緑地等都市公園での桜再生を行うボランティア(桜守)を育成する実践研修会で、2年目の研修会です。このさくら通信ではその様子をお知らせします。第3回テーマ「桜守の手続き、接ぎ木体験と剪定を教える体験」

日時：2月20日(土) 13:30-16:00

場所：豊橋市市民文化会館、向山緑地(大池)

講師：松井章泰氏



消毒液、マスク、検温、換気等コロナ対策を行い、研修会を開催しました。松井さんの講義の後、ソメイヨシノをオオシマザクラの台木に接ぐ体験を行い、ナイフの加減が難しいなか、なんとか全員が成功し、それぞれ持ち帰りました。その後、向山大池周辺の桜のヤゴなどを教えあいながら、剪定していきました。

こちらではお話の一部をお知らせします。

- 穂木と台木は相性があり、ソメイヨシノはヤマザクラ系のオオシマザクラの台木が相性がよい。
- 松井先生は、穂木を乾燥しないように口に含みながら、台木に取り掛かると姿はかっこよかったです。

参加された方全員が桜守の申請を行っていただき、多くの方が今後向山緑地での桜保全活動に関わっていただける意思表示をしていただき、ありがとうございます。



4回目は、最終回となります。3月27日桜の観察会と桜守認定式を行います。

発行 豊橋市役所 公園緑地課 緑化グループ 電話 0532-51-2654